

長野県出資等外郭団体改革状況検証シート (商法法人用)

【対象決算年度:平成20年度】

1 団体の概要

団体名 (所在地)	しなの鉄道株式会社 (上田市常田1-3-39)		代表者	代表取締役専務 古坂和俊	
設立根拠	会社法	設立年	平成8年	県所管部局 (課)	企画部(交通政策課)
設立の沿革	設立目的(寄付行為・定款上) 旅客鉄道事業、旅行業、倉庫業、駐車場業、広告業 等 具体的な事業内容 旅客鉄道事業、貨物鉄道事業、旅行業、駐車場業、広告業、 事業執行状況を示す主な指標 ・乗車人員 H17 : 10,758,539人/年 H18 : 10,678,509人/年 H19 : 10,551,525人/年 H20 : 10,442,778人/年				
基本財産(円)	2,364,450,000	うち県の出 捐額(円)	1,781,950,000	県出捐率 (%)	75.4%
		主な出捐者・出捐額(円)・出捐率(%) 沿線市町村 352,000,000円 14.9% 金融機関 155,000,000円 6.6%			

* 役員員数は各年度当初現在、平均年齢及び平均年収は平成20年度当初現在

役員数	年 度		H17	H18	H19	H20	
	役員数	常 勤	うち県職員	5	4	4	4
非 常 勤		うち県職員	0	0	0	0	
職員数	常 勤	うち県職員	7	7	7	7	
	非 常 勤	うち県職員	1	1	1	1	
常勤職員計			228	232	224	224	
非常勤職員計			2	2	2	2	
県職員計(非常勤役員除く)			2	2	2	2	
役員平均年齢	58.5	役員平均年収(千円)	4,089	職員平均年齢	36.4	職員の平均年収(千円)	3,895

* 次表は20年度の状況で、()内は19年度

(単位:千円、%)

収支状況	20年度		19年度		県費受入状況	20年度		19年度	
	売上高	2,919,258	(2,858,257)	補助金		10,000	(5,000)	事業費	10,000
営業損益	271,018	(267,912)	運営費	0	(0)	交付金	0	(0)	
経常損益	194,479	(191,091)	負担金	0	(0)	委託料	0	(0)	
当期損益	217,167	(136,676)	貸付金	0	(0)	出捐金	0	(0)	
次期繰越損益	377,626	(594,794)	損失補償年度 末残高	2,743,104	(3,023,378)	人件費関係費用(再掲)	0	(0)	
財務・資産関係指標	収支比率	107.1 (107.2)	自己資本比率	31.6	(28.3)	自己資本純利益率	10.9	(7.7)	
	人件費比率	38.7 (38.2)	流動比率	49.0	(44.7)	使用総資本経常利益率	3.1	(3.1)	
	売上高総利益率	100.0 (100.0)	固定比率	271.9	(310.6)				
	売上高営業利益率	9.3 (9.4)	固定長期適合率	120.8	(120.6)				
	売上高経常利益率	6.7 (6.7)	借入金依存率	52.7	(53.7)				

民間(NPO含む)との競合状況

2 団体の改革推進の状況

改革基本方針	事業推進に対して積極的に支援
--------	----------------

改革基本方針		実施状況	
実施年月		実施年月	
H16~H17	しなの鉄道への公的支援 (1)債権の株式化 (2)減損会計による資産評価の見直し (3)減資	H16~H17	(1)県 しなの鉄道:103億円を出資 しなの鉄道 県:103億円の貸付金を返還 (2)しなの鉄道の鉄道資産額 約135億円 約50億円 減価償却費 約5億円/年 約2億円/年 (3)資本金 126億円 23億円 累積赤字 113億円 10億円 ・減価償却費が約5億円 2億円に圧縮され、 決算で黒字が出やすくなった。 ・コンパクトな会社として再スタートし、5年程度 で累積赤字の解消が可能となった。
H19.6	運賃改定	H19.6	12.5%の運賃値上げ

経営計画等の策定状況	中期経営計画(21年度~25年度:平成21年度策定) しなの鉄道再生計画(17年度~21年度:平成17年国土交通省承認)
情報公開の取組状況	事業及び財務に関する資料をホームページ上で公開している。

監査等結果	平成20年度は、長野県監査委員による財政的援助団体等の監査は、実施されていない。
-------	--

団体の課題等	(団体記載欄) しなの鉄道は、経営改革により様々な増収施策や人件費などのコスト削減に努めてきたが、輸送人員は減少を続けており、今後、老朽化した車両・設備に対する投資も増加することから、平成19年6月1日から12.5%の運賃改定を実施した。 運賃改定によって平成20年度の経常利益は増加したが、輸送人員減少の中で中長期的には厳しい経営が予想される。	(県記載欄) 平成20年度については、経営改善の取り組みや平成19年6月に行った運賃改定の効果もあり、平成17年度から4期連続で黒字を確保したが、依然として利用者数の減少に歯止めがかからない状況である。また、平成20年度末現在、3億7千7百万円余の累積損失があることから、引き続き累積損失解消に向け経営努力を求めてまいりたい。 現在、しなの鉄道は「再生計画」(H17~H21)に基づき、利便性の向上や安全対策のための設備投資を行ってきているところであり、県としては、平成20年度において、平成21年3月に開業した千曲駅設置や上田駅エレベータ設置に対する支援を行ったところである。 なお、平成22年度以降についても、老朽化した車両の更新や設備の維持更新の経費の増加が見込まれることから、新たに、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく「地域公共交通総合連携計画」を策定するため、平成21年2月に、沿線市町が中心となり、地域住民、県も参加して「しなの鉄道活性化協議会」を設立した。 今後も、しなの鉄道の安定経営に向けて、県としても引き続き支援してまいりたい。
--------	---	---

【財務の状況】(商法法人用)

団体名:しなの鉄道株式会社

損益計算書の状況

(単位:千円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
営業 損 益	営業収益(売上高)	2,674,090	2,858,257	2,919,258
	内県からの事業収入	0	0	
	営業費用	2,476,713	2,590,344	2,648,240
	内売上原価	0	0	
	内販売費及び一般管理費	2,476,713	2,590,344	2,648,240
	内役員報酬	16,029	19,811	16,354
	内従業員給与手当・賞与	1,042,835	1,000,345	1,043,108
内減価償却費	215,353	265,644	274,270	
	営業利益(損失)	197,377	267,912	271,018
営業 外 損 益	営業外収益	9,770	2,980	9,790
	内受取利息	246	936	1,157
	営業外費用	80,154	79,801	86,328
	内支払利息	74,026	79,185	79,681
	営業外利益(損失)	70,384	76,821	76,538
	経常利益(損失)	126,993	191,091	194,479
特 別 損 益	特別利益	201,145	84,456	657,378
	内県運営費等補助金			
	その他	201,145	84,456	647,378
	特別損失	103,135	129,421	625,200
	税引前当期利益	225,003	146,126	226,657
	法人税等	9,450	9,450	9,490
	当期利益(損失)	215,553	136,676	217,167
	前期繰越利益(損失)	947,024	731,471	594,794
	当期末未処分利益(損失)	731,471	594,794	377,626
利 益 処 分	利益処分額			
	役員賞与金			
	配当金			
	その他			
	次期繰越利益	731,471	594,794	377,626

貸借対照表の状況

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
資 産	流動資産	582,849	759,878	892,392
	内現金及び預金	240,267	484,973	254,312
	内売掛金	175,799	90,780	458,654
	固定資産	5,443,935	5,495,794	5,402,012
	有形固定資産	5,177,237	5,261,414	5,246,710
	内土地	693,453	693,288	706,227
	内建物	289,547	490,744	489,419
	無形固定資産	172,108	159,515	115,628
	投資等	94,590	74,864	39,674
		繰延資産		
	資産合計	6,026,784	6,255,672	6,294,405
負 債	流動負債	1,516,063	1,700,249	1,822,292
	内短期借入金	700,000	650,000	924,060
	固定負債	2,877,742	2,785,766	2,485,289
	内長期借入金	2,811,378	2,709,902	2,391,044
内退職給与引当金	54,609	62,549	72,167	
	負債合計	4,393,805	4,486,016	4,307,581
資 本	資本金	2,364,450	2,364,450	2,364,450
	資本準備金			
	利益準備金			
	その他の剰余金	731,471	594,794	377,626
	内当期末未処分利益	731,471	594,794	377,626
	資本合計	1,632,978	1,769,655	1,986,823
	負債及び資本合計	6,026,784	6,255,672	6,294,405